



2026年6月25日

各位

会社名 ビズメイツ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 鈴木 伸明  
(コード番号：9345、東証グロース市場)  
問合せ先 経営戦略本部長 執行役員 CFO 和田 学  
(TEL. 03-3526-2640)

## 株式会社ヒップスターゲートの株式取得及び 簡易株式交換による完全子会社化に関するお知らせ

当社は、2026年6月25日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社ヒップスターゲート（以下「ヒップスターゲート社」といいます。）の株式を取得（以下「本株式取得」といいます。）し、その後、当社を株式交換完全親会社、ヒップスターゲート社を株式交換完全子会社とする簡易株式交換（以下「本株式交換」といいます。）を実施することを決議し、同日付で株式譲渡契約及び株式交換契約を締結しますので、お知らせいたします。

なお、当社は、本株式交換について、会社法第796条第2項本文の規定に基づき、簡易株式交換の手続により株主総会の決議による承認を受けずに行う予定です。

### 1. 本件取引の目的と背景

#### (1) 本件取引の目的

当社は、「人と企業が成長しあう多様性のある豊かな社会の実現」をパーパスとして掲げ、グローバル人材育成に対するソリューションを提供してまいりました。

現在は、今後さらなる非連続な成長に向け、M&Aを重要な成長戦略の手段と位置づけ、既存事業との水平・垂直統合によるシナジー創出を目指しております。

このような環境下、当社は、教育人材研修等の法人向け研修事業において16年の実績を有し、研修プログラム開発のプロフェッショナルとして高いノウハウと、「人的資本経営」に密接に関わるDE&I（ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン）分野におけるサービスを強みとするヒップスターゲート社の株式を取得することといたしました。

本件取引の具体的な目的及び期待されるシナジーは以下の通りになります。

#### ① 顧客基盤の相互活用によるクロスセルの推進

当社がこれまで関係構築してきた約1,600社の法人顧客に対して、ヒップスターゲート社の高付加価値な研修コンテンツを組み合わせることで、ヒップスターゲート社の営業・販売機会の最大化を図ります。これにより、既存顧客の多様なニーズに応えるソリューション提案力を強化し、グループシナジーによる早期の売上拡大を目指します。

#### ② 「グローバル人材育成」領域における圧倒的なプレゼンスの確立

今後のグローバル人材育成においては、マネジメント層など役職に応じた育成が主眼となるため、単なる語学力の向上にとどまらず、次世代リーダーとしての資質や、多様性を尊重する視座を高めることが不可欠となっております。本件取引により、当社の語学スキル・異文化適応能力とヒップスタ

ーゲート社の教育人材研修事業を融合させることで、グローバル人材育成に求められる、語学スキルから、役職や役割の変化に応じたマインドセット、マネジメントスキルに至るまで、必要な要素を網羅した「一気通貫」の育成プログラムをワンストップで提供できる体制を構築し、他社にない競争優位性を確立してまいります。

③ 「人的資本経営」という成長市場への本格的参入

人的資本の開示義務化を経て、今後は「多様性を活かした経営戦略・組織変革」への要請に伴い、実践的な研修へのニーズがさらに高まるものと考えております。

本件取引により、東京大学大学院の監修による学術的権威と実績を持つヒップスターゲート社のDE & I研修を獲得し、競合他社との差別化を図りつつ、当社の事業ドメインを拡張し、非連続な成長を加速させてまいります。

(2) 本ストラクチャー採用理由及び既存株主へのメリット

教育研修事業やDE & I事業基盤をグループへ統合（PMI）し、非連続な成長を遂げるためには、ヒップスターゲート社の創業者兼株主である渡邊良文氏、株主兼代表取締役である小田桐正治氏に、ヒップスターゲート社の経営を引き続きリードいただき、当社グループのシナジー創出に最大限コミットいただくことが必要と考えております。そのため、現金を対価とする株式取得に、一部株式交換を組み合わせた本ストラクチャーを採用いたしました。

本ストラクチャー採用により、本株式交換により、割当交付される当社株式には、3年間の譲渡制限（ロックアップ）を課すとともに、両氏には引き続き役員として最低3年間留任いただくことで、既存株主の皆様と同じ目線で中長期的な株価・企業価値向上に向けて当社グループのシナジー創出を加速させる設計・体制としております。

2. 本株式取得及び本株式交換の方法

当社は、ヒップスターゲート社の発行済株式総数400株のうち、本株式取得により312株を購入し、残り、88株については、本株式交換により取得し、これらによりヒップスターゲート社を完全子会社化する予定です。なお、当社が交付する株式については、新規の株式100,732株を発行する予定です。

3. 本株式取得の概要

(1) 本株式取得の日程

① 株式取得承認取締役会決議日	2026年6月25日
② 株式譲渡契約締結日	2026年6月25日（予定）
③ 株式取得完了日	2026年6月30日（予定）

(2) 本株式取得の相手方の概要

① 氏名	渡邊 良文
② 住所	東京都 三鷹市
③ 上場会社と当該個人との関係	当社と当該個人及びその近親者との間には、資本関係・人的関係・取引関係はありません。

① 氏名	小田桐 正治
② 住所	東京都 府中市
③ 上場会社と当該個人との関係	当社と当該個人及びその近親者との間には、資本関係・人的関係・取引関係はありません。

(3) 株式取得数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

① 異動前の所有株式数	0株
-------------	----

	(議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)
② 取得株式数	312株 (議決権の数312個、議決権所有割合78.0%)
③ 取得価額	株式取得価額 195,000,000円 (※) アドバイザー費用等 (概算額) 16,000,000円 合計 (概算額) 211,000,000円
④ 取得後の所有株式数	312株 (議決権の数312個、議決権所有割合78.0%)

(※) 対象会社は、多額のネットキャッシュを保有しております。2026年5月31日時点において、ネットキャッシュ及び換金性資産は、120百万円になります。

#### 4. 本株式交換の概要

##### (1) 本株式交換の日程

① 株式交換承認取締役会決議日	2026年6月25日
② 株式交換契約締結日	2026年6月25日 (予定)
③ 株式交換効力発生日	2026年7月31日 (予定)

(注) 当社は、会社法第796条第2項の規定に基づき、当社の株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続により、本株式交換を行うことを予定しております。

##### (2) 本株式交換の方式

本株式交換は、当社を株式交換完全親会社、ヒップスターゲート社を株式交換完全子会社とする株式交換になります。また、本株式交換により、当社からヒップスターゲート社の株主に交付する対価は、当社の株式のみとなります。

##### (3) 本株式交換の割当の内容

	ビズメイツ株式会社 (株式交換完全親会社)	株式会社ヒップスターゲート (株式交換完全子会社)
本株式交換における割当比率	1	0.0008736
本株式交換により交付する株式数	当社普通株式：100,732株	

##### (注1) 株式の割当比率

ヒップスターゲート社普通株式1株に対して、当社の普通株式1,144.681株(但し、実際には計算上の端数が生じるため、便宜上少数点第三位までを記載しております。)を、効力発生日(2026年7月31日予定)の前日の最終のヒップスターゲート社の株主名簿に記載された株主に割当交付します。具体的には、当該株主が保有するヒップスターゲート社普通株式88株に対し、本株式交換により実際に割当交付される当社の普通株式の総数は、100,732株となります。ただし、当該時点において当社が保有するヒップスターゲート社の普通株式については、本株式交換による株式の割当交付は行いません。

##### (注2) 本株式交換により株式の割当比率

本株式交換に際して、当社の普通株式100,732株を割当交付する予定です。当社が交付する株式については、新規の株式100,732株の発行を行う予定です。

##### (注3) 単元未満株式の取扱い

本株式交換に伴い、ヒップスターゲート社の株主は当社の単元未満株式(1単元(100株)に満たない数の株式)を保有することが見込まれますが、下記の制度の利用により、買取もしくは買増が可能です。① 単元未満株式の買取制度(単元未満株式の売却)：会社法第194条第1項の定めに基づき、当社に対し自己の保有する

単元未満株式の買取りを請求することができます。

② 単元未満株式の買増制度（1 単元への買増し）：会社法第 194 条第 1 項の定めに基づき、当社が買増しの請求に係る数の自己株式を有していない場合を除き、保有する単元未満株式の数と併せて 1 単元株式数（100 株）となる数の株式を当社から買い増すことができます。

（注 4） 1 株に満たない端数の処理

本株式交換に伴い、ヒップスターゲート社の株主に割り当てるべき当社普通株式 1 株に満たない端数が生じた場合、会社法第 234 条その他の関連法令の定めに従い、これを切り捨てるものとします。

（3） 本株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

ヒップスターゲート社は、新株予約権及び新株予約権付社債のいずれも発行していないため、当該事項はありません。

（4） 本株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

当社の株式価値については、当社が東京証券取引所グロース市場に上場していることから、2026 年 6 月 25 日開催の取締役会開催日の直前営業日である 2026 年 6 月 24 日の東京証券取引所グロース市場における当社普通株式の終値である 546 円と算定いたしました。

これに対し、非上場会社であるヒップスターゲート社の株式価値については、公平性及び妥当性を確保するため、独立した第三者算定機関である株式会社 M I コンサルティングに算定を依頼し、算定書に記載された算定結果のレンジ内（245 百万円～374 百万円）で当事者間において慎重に協議の上、株式価値総額 250 百万円で、1 株あたり 625,000 円と算定いたしました。

なお、株式会社 M I コンサルティングは、ヒップスターゲート社の株式価値算定に際して、ヒップスターゲート社は非上場であり市場株価法は採用できないものの、比較可能な類似上場会社が複数存在し、類似会社比較による株式価値の類推が可能であることから、類似会社比較法を採用するとともに、その株式価値の源泉は将来の収益獲得能力にあることから、将来の事業活動の状況に基づく、収益獲得能力を評価に反映させるためディスカунテッド・キャッシュ・フロー法（DCF 法）を用いて株式価値の算定をしております。

算定の前提とした財務予測は、完全子会社化後に予測されるヒップスターゲート社の経営成績及び財政状態を用いており、大幅な増減益や資産、負債の金額が直近の財務諸表と比べて大きく異なることなどを見込んでいる事業年度はございません。

なお、株式会社 M I コンサルティングは、ヒップスターゲート社の株式価値算定に際して、提供を受けた情報、ヒアリングにより聴取した情報、一般に公開されている公開情報等を原則としてそのまま採用しております。また、株式会社 M I コンサルティングは、採用したそれらの資料及び情報がすべて正確かつ完全なものであること、ヒップスターゲート社の株式価値算定に重大な影響を与える可能性がある未開示の情報は存在しないこと、かつ、ヒップスターゲート社の将来の利益計画や財務予測が現時点における最善の予測と判断に基づき合理的に作成されていることを前提としており、独自にそれらの正確性及び完全性の検証を行っておりません。

（5） 上場廃止となる見込み及びその事由

本株式交換において、当社は株式交換完全親会社となり、また、株式交換完全子会社となるヒップスターゲート社は非上場会社のため、該当事項はありません。

5. 異動する子会社（株式会社ヒップスターゲート）及び本株式交換の当事会社の概要

	株式交換完全親会社	株式交換完全子会社
① 名称	ビズメイツ株式会社	株式会社ヒップスターゲート
② 所在地	東京都千代田区神田須田町二丁	東京都港区赤坂八丁目 5 番 6 号

	目 19 番 23 号					
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長・鈴木伸明		代表取締役・小田桐正治			
④ 事業内容	ランゲージソリューション事業 タレントソリューション事業		研修事業			
⑤ 資本金	132,872,809 円		20,000,000 円			
⑥ 設立年月日	2012 年 7 月 3 日		2010 年 5 月 28 日			
⑦ 発行済株式総数	3,249,604 株		400 株			
⑧ 決算期	12 月 31 日		12 月 31 日			
⑨ 従業員数	189 名 (2025 年 12 月 31 日時点)		7 名			
⑩ 主要取引銀行	三菱 UFJ 銀行 みずほ銀行 三井住友銀行 りそな銀行		三井住友銀行 三菱 UFJ 銀行 りそな銀行 日本政策金融公庫			
⑪ 株主及び持株比率	株式会社 SUZ 42.30% 鈴木伸明 9.34% 日加株式会社 8.31% FRANCISCO ANNA MARIA TOBIAS 3.69% 伊藤日加 2.77% 崎谷春夫 2.09% 藤本淳 1.84% 木村健 1.66% 大沼晴也 1.35% 楽天証券株式会社 共有口 1.02% (2025 年 12 月 31 日現在)		渡邊良文 67.00% 小田桐正治 33.00% (2025 年 12 月 31 日現在)			
⑫ 主要な取引先	金融機関、事業法人、個人		事業法人			
⑬ 当事会社の関係						
	資本関係	該当事項はございません	該当事項はございません			
	人的関係	該当事項はございません	該当事項はございません			
	取引関係	該当事項はございません	該当事項はございません			
	関係当事者への該当状況	該当事項はございません	該当事項はございません			
⑭ 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態						
	ビズメイツ株式会社 (連結)			株式会社ヒップスターゲート		
決算期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期	2025 年 12 月期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期	2025 年 12 月期
純資産 (百万円)	1,505	1,756	1,909	60	79	96
総資産 (百万円)	2,055	2,696	2,675	107	125	149
1 株当たり純資産 (円) ※ 1	475.67	547.23	587.68	150,247.09	197,838.79	241,549.42
売上高 (百万円)	3,135	3,474	3,491	152	186	184
営業利益 (百万円)	348	378	283	21	19	25
経常利益 (百万円)	318	340	268	22	20	26
当期純利益 (百万円) ※ 2	199	229	197	20	19	17
1 株当たり配当金 (円) ※ 1	0	15	15	0	0	0
調整後営業利益 (百万円) ※ 3	-	-	-	22	31	25

※1 2025年10月1日に普通株式1株当たり2株の割合で株式分割を行っております。このため、2024年12月以前の1株当たりの指標は、当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

※2 当期純利益欄に、当社は親会社株主に帰属する当期純利益を表示しております。

※3 調整後営業利益は、ヒップスターゲート社に対する2023年12月期から2025年12月期までを対象としたデューデリジェンス等の調査の結果を踏まえ、非継続的・臨時的取引や子会社化後に発生しないことが見込まれる取引等を調整した後の営業利益（参考値）になります。

#### 6. 本株式交換後の状況

本株式交換による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、決算期の変更はありません。

#### 7. 会計処理の概要

本株式取得及び本株式交換に伴う会計処理は、企業結合に関する会計基準における取得に該当し、のれんの発生が見込まれますが、その金額につきましては現在精査中であります。

#### 8. 今後の見通し

本株式取得及び本株式交換により、ヒップスターゲート社は、2026年6月30日をみなし取得日として当社の連結子会社になり、2026年12月期第2四半期より当社連結業績に取り込まれる予定です。本株式取得及び本株式交換が今後の業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、公表すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上